

第16回憲法問題連続講座

明文改憲ちょっと待った!!

9条自衛隊明記問題と私たちの未来

【開催にあたって】 第48回衆議院議員選挙では、自民党・公明党合わせ憲法「改正」発議に必要な定数の「3分の2」超を与党で維持する結果となりました。自民党は衆院選で、憲法「改正」について「9条への自衛隊明記」「教育無償化」「緊急事態条項」「参院の合意解消」の4項目を公約に掲げました。安倍晋三首相は23日の記者会見で、この4項目を軸に自民党改憲案をとりまとめ、「幅広い合意形成を目指す」としつつも、「政治であるから、皆さますべてにご理解をいただけるわけではない」とも述べ、「立憲抜き」の考えを示唆しました。こうした憲法改悪の危機的状況を踏まえ、「第16回憲法問題連続講座」では「明文改憲4項目」の問題を中心に学習を深めます。

■ 講師



★問題提起Ⅰ

「9条明文改憲の問題」

清末 愛砂さん

(室蘭工業大学大学院准教授)



★問題提起Ⅱ

「教育の無償化・
参院合区解消の問題」

池田 賢太さん

(弁護士)



★問題提起Ⅲ

「緊急事態条項・
「知る権利」の問題」

岩本 一郎さん

(北星学園大学教授)

■日時 2017年11月7日(火) 18:30~20:30

■会場 北海道自治労会館4Fホール (札幌市北区北6条西7丁目)

■内容 講演(問題提起) / パネルディスカッション

■入場無料 直接会場へお越しください

主催 北海道平和運動フォーラム Tel (011) 231-4157 / 戦争をさせない北海道委員会

ホームページ・フェイスブックで、これからの情報をお伝えしています!

(「北海道平和運動フォーラム」で検索、または <http://peace-forum.org/>)